

5歳児健診の完全実施をタイミングに考える

誰一人取り残さない 「こどもまんなか社会」の実現

2028年度までに全国で完全実施が予定されている5歳児健診に向け、保護者および関係者が何を準備し、どのような支援体制を構築すべきかが重要な課題となっています。セミナーでは、運動療育、発達支援、言語発達に精通した専門家による講演およびパネルディスカッションを通じて、最新の知見と実践的なアプローチを共有し、地域や家庭での支援のあり方を共に学びたいと思います。

ひとりひとりの疑問に向き合う、セミナー&ディスカッション

2025年2月16日（日曜日）

開場 12:30

時間 13:00～15:00

場所 大分市荷揚複合公共施設内
多目的大会議室（定員250名先着順）

参加
無料

大分市保健所

会場はこちら

荷揚町小学校跡地

大分市役所

※手話通訳/要約筆記あります。



中嶋 将人
Masato Nakashima

大分リハビリテーション専門学校言語聴覚士科専任教員。専門は言語発達・構音障害をはじめ小児発達領域全般。前職の療育センターでの個別療育の経験を活かし、県内複数自治体の発達相談や5歳児相談に参画。併せて、(公社)大分県言語聴覚士協会副会長として小児言語聴覚療法の発展に努めている。



広瀬 統一
Norikazu Hirose

早稲田大学スポーツ科学学術院教授。アスレティックトレーナーとスポーツ科学研究者として活躍。サッカー日本女子代表フィジカルコーチを務め、多数の著書を執筆。研究と指導を通じてスポーツ科学の視点から児童の発達支援に貢献している。



村谷 久美子
Kumiko Muraya

大分県発達障がい者支援センターECOAL 発達障がい者支援専門員、大分県立聾学校教頭。特別支援学校教諭として長年勤務。特別支援教育コーディネーターとして、地域の特別支援教育の向上に携わる。

講師名敬称略



誰一人取り残さない「こどもまんなか社会」の実現

13時開始

1. 開会挨拶（10分）

挨拶者：主催者代表

内容：5歳児健診の重要性と本セミナーの目的説明
スピーカー紹介

2. 基調講演（30分）

講師：早稲田大学 広瀬統一 教授

テーマ：「運動療育の視点から見る5歳児健診の意義と可能性」

内容：

運動療育と発達支援の関係

5歳児健診を活用した健全な成長支援の方向性

Be-Wellプログラム＝現場での具体的な取り組み

3. 特別講演（30分）

「言語発達の評価と支援：5歳児健診で見落とさないために」（30分）

講師：中嶋将人先生（大分リハビリテーション専門学校 言語聴覚士科）

内容：

言語発達の評価ポイントとケーススタディ

コミュニケーション能力の向上に向けた介入方法

休憩 10分

4. パネルディスカッション（30分）

テーマ：「2028年に向けた5歳児健診の課題と未来」

登壇者：

広瀬統一 教授（ファシリテート）

村谷久美子 先生

中嶋将人 先生

モデレーター：薬師寺淳子

ディスカッション内容：

5歳児健診の具体的な準備と課題

各分野の専門家が考える支援のあり方

質疑応答

皆様の疑問や不安などに、ひとつひとつ向き合いたい。

乳幼児の保護者・保育士・幼稚園教諭・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・
医師・看護師・保健師・特別支援教育の関係者・療育や発達支援に携わる専門
職・その他5歳児健診に関心のある方

参加申し込み
フォーム



定員がございますので、事前申し込みを
お願いいたします。